

# 本活動の目的と2023年度目標



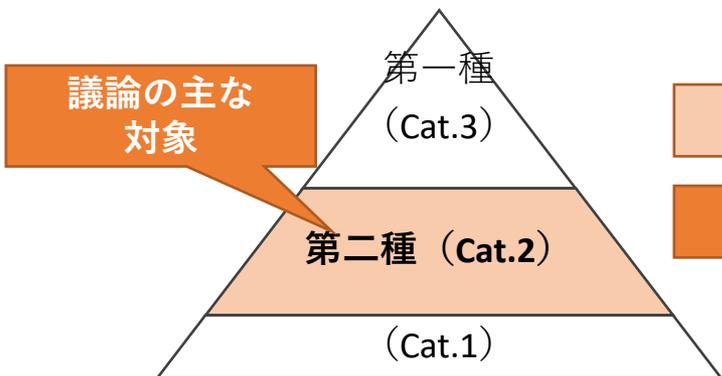
【目的】 機体メーカー・部品メーカー・登録検査機関が活用可能な文書作成を通じ、対話/議論を実施することで、無人航空機産業の発展に寄与する

【目標】 無人航空機の機体の認証（型式認証/機体認証）を円滑にするために、国内産業界の標準化活動を実施し、機体の安全基準に対する「適合性証明に活用可能な証明手法（MoC：Means of Compliance）」を整備する

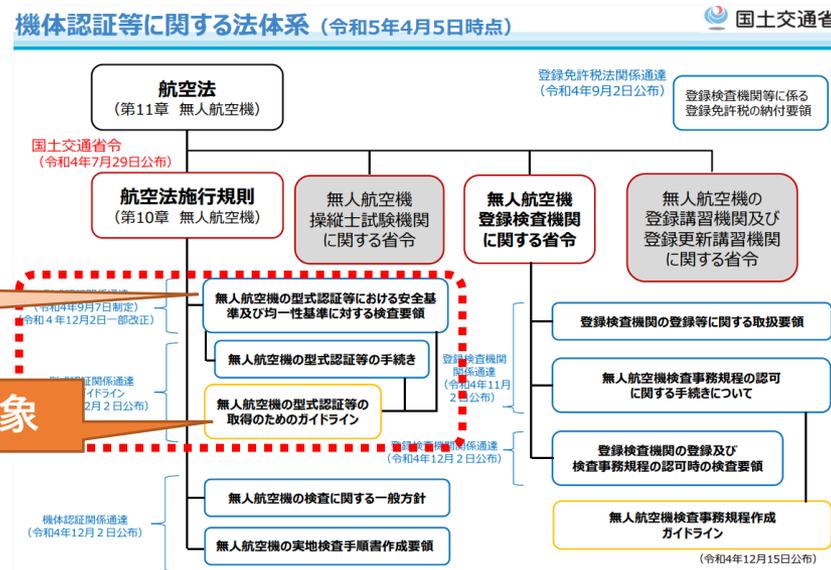
- 2023年度は無人航空機の「第二種」機体に適用可能なMoCを検討・作成する

- 検討するMoCは、航空局から発行済みのガイドライン※の詳細化を目指した「解説書」の位置付けで検討・作成する

※ 国土交通省航空局：  
無人航空機の型式認証等の取得のためのガイドライン  
<https://www.mlit.go.jp/koku/certification.html#anc01>



本活動で主に議論を実施する機体のカテゴリ



機体認証等に関する法体系（令和5年4月5日時点）  
<https://www.mlit.go.jp/koku/content/001520549.pdf>